

## 電源地域 振興センター事業

# 活用例 紹介

楽しみながら学ぶ  
「エネルギー&放射線教室」を開催  
北海道神恵内村は、平成26年1月18日(土)に、村内の小・中学生と、その保護者を対象にした「楽しく学ぼう！エネルギー&放射線教室」を開催しました。

この教室は、電源地域振興センターの「専門家派遣事業」により「エネルギー広報企画舎」代表・高木利恵子氏を招き、発電の仕組みや特徴、エネルギーと環境の関係、放射線に対する基礎知識等について、実験を通して子供たちが楽しみながら学ぶことを目的に実施したものです。

プログラムの中では、手回し発電機を使用した電気のつくり方や、霧箱を使用した放射線の観察実験、簡易放射線測定器を使用した放射線測定実験等を行いました。

特に、霧箱を使用した放射線の観察実験では、各自が実際に観察用の霧箱を作り、その中に放射性物質を入れ、放射線の飛跡を観察するというもので、日常生活においては、認識することが難しい放射線を観察しました。

参加者からは、「放射線が身近にも存在していることが理解できた」、「クイズや実験を通してエ

## 「専門家派遣事業」のご活用事例を紹介いたします

当センターでは、電源地域が抱えている課題の克服や問題の解決に向けて、各分野の専門家が現地指導を行う「専門家派遣事業」を行っております。本事業は対象とする事業分野を問わず事業形態も自由なため様々な課題を解決する「契機」としてご活用頂いております。今回は、平成25年度に当事業をご活用いただいた事例の中から小・中学生を対象にしたエネルギー&放射線の「出前授業」を紹介いたします。

ネルギーについて学ぶことができる体験型の講義は、とてもわかりやすかった等、満足度が高い講義であったとの感想をいただきました。

このように、今回の「出前授業」では、実験を通して放射線の正しい知識を学ぶことによって、原子力の源となる放射線が身の回りに存在し、決して危険なものとは限らないことを、参加者の皆さんは理解されたようです。

### エネルギーや放射線についての理解促進に向けた専門家派遣

電源地域である神恵内村では、「エネルギーに関する最低限の知識習得が必要である」という認識から、役場や学校等が積極的に工



「霧箱」を使用した放射線の観察実験

ネルギー教育を行っています。本教室の他にも、北海道電力泊原子力発電所の見学や北海道外の火力・水力発電所の見学等を行っており、原子力をはじめ、エネルギーに対する知識を深めるための教育を推進しています。

私たちの「専門家派遣事業」は、対象とする事業分野や形態を問わず「使い勝手のよい支援事業」として評価していただいております。今回ご紹介したエネルギー教育の「出前授業」のほか、商品開発や観光開発、地域おこし、企業誘致や農業振興など、様々な課題を解決する「契機」としてご活用頂けます。

平成26年度も「専門家派遣事業」のご要望を随時受け付けております。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。お気軽にお問合わせください。

■地域振興部 振興調査課  
☎03-6372-7306  
eメール: [senmon@dengen.or.jp](mailto:senmon@dengen.or.jp)

神恵内中学校における実施後の感想発表会



「エネルギー広報企画舎」代表・高木利恵子氏の体験型講義